

林業普及員につき 今こそ間伐!の巻



福井県では集落ぐるみでの林業(コミュニティ林業)を支援しています。
また、間伐等の補助金に必要な「森林経営計画」の作成も、森林組合さん等と協力して進めています。
山をきちんと引き継いでいくためにも、間伐をしましょう!
ご相談は、地域の森林組合、または県農林総合事務所(林業部)まで!



(野菜のおいしい食べ方を消費者へ直伝)



(クラブ員の持ち寄った野菜でバーベキュー)

福井市・永平寺町の若手農業者が集まる高志みどりクラブでは、昨年度から消費者交流イベント「農楽祭」を開催しています。

今年度は、7月27日に第4回目となる「農楽祭」を開催し、32名の消費者と交流しました。ハウレンソウの収穫やメキャベツ・ブロッコリーの種まき体験、若手農家が栽培した野菜を使ったバーベキュー、野菜の販売会を行いました。収穫体験では、鎌を使ったハウレンソウの収穫を行い、小さなお子さん連れのご家族から年配の方まで参加していただきました。バーベキューでは、若手農家達が丹精込めて栽培した野菜のおいしい食べ方の説明や、農家の思いなどをたくさん話すことができました。

次回の「農楽祭」は11月30日(土)に開催予定です。若手農家と交流してみたいという方は農業経営支援部高志みどりクラブ事務局までお問い合わせください。

TEL 0776-21-8212 (担当: 水澤企画主査)
HP <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/fukui-noso/shienbu/midoriclub.html>
<https://sites.google.com/site/koshigreenclub/>

編集後記

紅葉の季節ですね。2ページでは水源地である森林を守る条例についてご説明しております。大切な森林を子どもの世代に引き継いでいくために、もみじ狩りに行った際には少しでも思い出してみてください。個人的には刈込池の湖面に映る紅葉がおすすめです。

発行: 福井県 福井農林総合事務所
〒910-8555 福井市松本3丁目16-10 (福井合同庁舎内)
TEL 企画 振興室(直通) 0776-21-8201
農業経営支援部(直通) 0776-21-8207
林業部(直通) 0776-21-8213
農村整備部(直通) 0776-21-8216
E-Mail: fuku-noso@pref.fukui.lg.jp

F-mail

No.42
平成25年10月20日号

福井農林総合事務所だより 末端水利施設の調査を行っています

■なぜ、末端調査が必要なのか?

農業水利施設の保全・管理は、国の農業農村施策における主要課題の一つとして位置付けられています。本県の場合、昭和30年代から積極的に基盤整備を進めてきた結果、農業水利施設の大半が耐用年数を超過するなど、老朽化が進んでいます。施設の機能保全対策、長寿命化が適時、適切に行えるように『施設の実態把握』のため調査を実施しています。

■県の取り組み

県では、昭和30年代から進めてきたほ場整備(用排水路等の末端施設)の約6割が耐用年数を超過している現状を踏まえ、平成23年度から5ヶ年計画で現地調査～機能診断を進めています。福井地区(福井市・永平寺町)では、調査対象面積約5,200haで年間約1,000haの調査をしています。今後は、調査結果のデータベース化や調査結果を土地改良区をはじめとした地元へ提供するなどし、適切な保全管理や長寿命化へ繋げていく計画です。

土地改良施設も人と同じ、診断等による早期発見と早期治療が、健康・長寿の秘訣である
水利施設(患者)の顔色を見ながら、診断や的確な補修が必要

<p>医者に例えると</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 簡易な健康診断(問診) ② カルテ作成(症状の把握) ③ 定期健診や人間ドック ④ 簡易治療(薬や運動、食事) 		<p>施設調査に なおすと</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現場調査(簡易調査) ② 調査結果のまとめ ③ 詳細調査や定期調査 ④ 事業化や補修・工事
---	--	--

